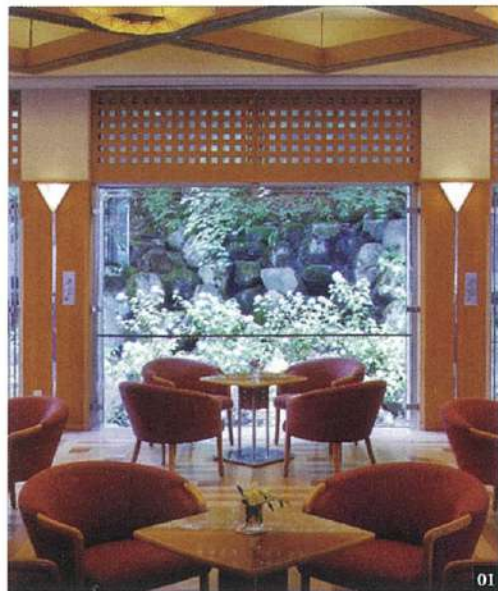


# 蔵王国際ホテル

Zao Kokusai Hotel



蔵王の大自然のなかで安らぎを感じられる「八右衛門の湯蔵王国際ホテル」。ロビーラウンジからは滝が、客室からは四季折々の山が見え、館内の随所から雄大な自然を目にすることができ。客室は、広々とした贅沢な造りのジュニアスイートをはじめ、蔵王の山々を一望できる南館和室も好評だ。

然温泉で、足湯、内湯、岩造りの露天風呂を満喫できる。また、山小屋風の3つの貸切風呂「山・森・里の恵み湯」も人気を呼んでおり、いずれも心身共にリラックスできる。

料理は、「地産美味」をコンセプトに山の幸を取り揃えている。なかでも評判の山形牛は、コクがあつて非常にジューシー。山形の旬を彩る心のこもった料理を、心ゆくまで堪能したい。

蔵王の大自然が放つ  
ゆとりと優雅の世界へ

はちえものゆ さおうこくさいホテル  
<http://www.zao-kokusaihotel.jp/>  
 〒990-2301 山形県山形市蔵王温泉933  
 ☎ 023 (694) 2111 FAX 023 (694) 2113  
 Wi-Fi 使用可 外国語対応: 英

交通《車》山形自動車道山形蔵王ICから西蔵王高原ライン経由約30分、P90台(無料)《電車》JR山形新幹線山形駅下車、山交バス蔵王温泉行約40分 ※送迎有(終点蔵王温泉バスターミナル下車後連絡) チェックin 14:00 out 10:00 食事《夕・朝食》レストラン 部屋 全59室 風呂 男女別大浴場各1、男女別露天風呂各1、貸切風呂3(チェックイン時要予約) 泉質 いおう泉 料金 1万6000~4万9000円(税別)

## おすすめのお土産

### 山形名産「のし梅」

すりつぶした梅を寒天に練りこみ、薄くのして乾燥させた和菓子「のし梅」。山形藩主に仕えていた医師、小林玄端がその原形を作ったとされており、現在は山形県の銘菓として広く知られている。1984年に開催された第20回「全国菓子大博覧会」では、名譽総裁賞を受賞した。



01. ラウンジ 02. ホテル全景 03. 「八右衛門の湯」の内風呂 04. 料理一例 05. 貸切風呂「山の恵みの湯」

